

2022年度

解答用紙 適性検査型入学試験Ⅱ

受験番号	氏名
	模範解答

得点
※

※のらんには、記入しないこと

1

〔問題1〕13点（SAで5点、理由で8点）

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 上河内 SA </div>
<p>理由</p> <p>家を出発してから蓮田SAに着くまでの時間は$5 + 7 + 8 + 45 = 65$（分） 10時15分頃に休憩するためにはあと1時間10分程度進むことができる 車の速さは時速80kmであり、1時間10分で進むことができる距離は $80 \times 1\frac{1}{6} = \frac{280}{3}$ すなわち約93km よって、約93kmで到着することのできるのは上河内SAとなる</p>

※

〔問題2〕17点（CEGで10点、考え方で7点）

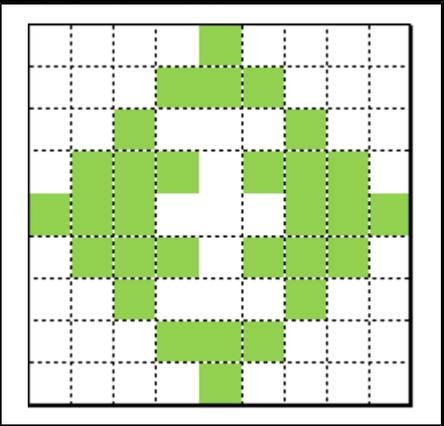
C	20	台	E	7	台	G	33	台
---	----	---	---	---	---	---	----	---

考え方

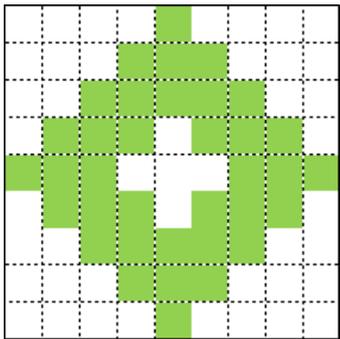
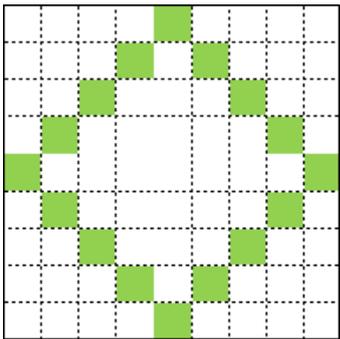
D→Eに進む車の台数は $55 - (30 + 13) = 12$ （台）
 B→Eは $48 - (29 + 12) = 7$ （台）
 B→CとB→Gに進む車の台数の合計は $60 - 7 = 53$ （台）
 これより、CとGに進んだ車の台数の合計は
 $53 + 11 + 19 + 12 + 30 = 125$ （台）
 (Cに進む車の台数) : (Gに進む車の台数) = 2 : 3より、
 Cに進んだ車の台数は $125 \times \frac{2}{5} = 50$ （台）
 Gに進んだ車の台数は $125 - 50 = 75$ （台）
 よって、B→Cは $50 - (11 + 19) = 20$ （台）
 B→Gは $75 - (30 + 12) = 33$ （台）となる

※

〔問題3〕10点



その他の解答例



※

〔問題1〕 6点（3点×2問）

1つめ

ツケ払いをする武士は給与は年3回に分けて支給されるので、その都度払うよりも効率がよかったため

2つめ

ツケ払いを利用する武士や商人などは、身分と居場所が安定していたため

※

〔問題2〕 10点（各2点×5問）

A スマートフォン

B パソコン

C 固定電話

D タブレット

E 携帯電話

※

〔問題3〕 14点

まず、比較的安価なサービスが多く始めやすい、購入したものを所有・管理する必要がない、スマホの普及によって手軽に利用しやすいといったメリットが挙げられる。また、世帯や生活様式の変化によって、必要な分、必要な時に支払うような意識が芽生え始めている。そして、消費は「モノからコトへ」変化し、モノは所有するものから豊かな体験を得るために利用するモノへと変化してきていることが背景にあると考えられる。

※

3

〔問題1〕 10点

1分間当たりのダンスの回数で、巣箱からえさ場までの距離を教えている。ダンスの回数が多いときはえさ場までの距離が短く（近く）、回数が少ないときはえさ場までの距離が長い（遠い）

※

〔問題2〕 10点

巣箱の上側をその時刻での巣箱から見た太陽の方角と考え、ダンスの中心部分の向きでえさ場の方角を示している。

※

〔問題3〕 10点（正誤が3点、理由が7点）

正しいか間違っているか 間違っている

理由

もし、巣の匂いを頼りにアリが移動するのであれば、アリをどこに移動させても巣の方向に移動するはずである。

※